

(2) 留学生の実態

※ここでの図表の出所はすべて、(独)日本学生支援機構「平成 21 年度 私費外国人留学生生活実態調査」(平成 22 年 8 月)による。

① 留学の目的

「学位を取得する」が 54.6%で最も多く、「就職に必要な進んだ技能や知識を身に付ける」が 54.0%、「国際的な経験をつんで、国際的な人脈を作りたい」が 47.4%、「日本語の能力を高めたい」が 41.5%、「国際的な考え方を身に付けたい」が 33.0%となっている

図表 2-25 : 留学の目的 (複数回答)

区分	学位を取得する	教養を身に付ける	就職に必要な進んだ技能や知識を身に付ける	国際的な経験をつんで、国際的な人脈を作りたい	国際的な考え方を身に付けたい	良い環境で研究を行う	日本語の能力を高めたい	他文化に接する	その他	不明
人数 (人)	3,278	1,049	3,245	2,846	1,979	745	2,492	1,269	61	5
率 (%)	54.6	17.5	54.0	47.4	33.0	12.4	41.5	21.1	1.0	0.1
平成 19 年率 (%)	55.2	19.5	50.3	45.8	34.5	10.5	40.8	21.6	1.2	0.1
平成 17 年率 (%)	70.0	39.2	63.3	64.9	52.1	16.4	69.0	41.4	0.8	0.3

※なお、平成 17 年度は、複数回答数制限が設けられていなかった。

② 日本を留学先として選んだ理由

「日本社会に興味があり、日本で生活がしたかったため」が 53.1%と最も多く、次いで「日本語・日本文化を勉強したかったため」が 46.4%、「日本の大学等の教育、研究が魅力的と思ったため」が 33.2%となっている。

図表 2-26 : 日本を留学先として選んだ理由

区分	日本社会に興味があり、日本で生活がしたかったため	日本の大学等の教育、研究が魅力的と思ったため	地理的に近いため	興味ある専門分野があったため	異文化に接したかったため	日本語・日本文化を勉強したかったため	日本と関連のある職業に就きたかったため	奨学金を得られたため	友人、知人、家族等に勧められたため	大学間交流等により勧められたため	その他	不明
人数 (人)	3,187	1,995	1,266	1,509	1,339	2,785	1,757	241	1,586	283	62	6
率 (%)	53.1	33.2	21.1	25.1	22.3	46.4	29.3	4.0	26.4	4.7	1.0	0.1
平成 19 年率 (%)	47.3	29.9	21.2	23.6	21.6	45.0	28.8	4.8	27.9	3.8	1.7	0.2
平成 17 年率 (%)	47.2	34.1	20.8	21.2	22.2	49.9	29.9	4.0	27.5	4.0	0.9	0.0

③ 留学後の日本に対する印象

「良くなった」が 68.4%、「悪くなった」が 3.8%である。

図表 2-27：留学後の日本に対する印象

区分	良くなった	悪くなった	どちらともいえない	不明	計
人数（人）	4,108	228	1,612	56	6,004
率（%）	68.4	3.8	26.8	0.9	100.0
平成19年率（%）	68.0	3.8	27.8	0.5	100.0
平成17年率（%）	62.8	4.6	32.2	0.3	100.0

④ 留学後の日本人に対する印象

「良くなった」が 60.3%、「悪くなった」が 5.8%である。

図表 2-28：留学後の日本人に対する印象

区分	良くなった	悪くなった	どちらともいえない	不明	計
人数（人）	3,618	348	2,018	20	6,004
率（%）	60.3	5.8	33.6	0.3	100.0
平成19年率（%）	59.6	6.0	34.1	0.3	100.0
平成17年率（%）	58.9	6.4	34.6	0.1	100.0

⑤ 日本に留学しての全体的な印象

「良かった」が 85.1%と最も多く、「悪かった」が 1.4%である。

図表 2-29：日本に留学しての全体的な印象

区分	良かった	悪かった	どちらともいえない	不明	計
人数（人）	5,112	83	778	31	6,004
率（%）	85.1	1.4	13.0	0.5	100.0
平成19年率（%）	86.1	1.0	12.4	0.5	100.0
平成17年率（%）	84.6	1.3	13.8	0.3	100.0

⑥ 在日年数別の日本に留学しての全体的な印象

在日年数が1年未満で「良かった」は85.2%、「悪かった」が2.0%であるが、6年以上では「良かった」が89.2%、「悪かった」が0.5%となり、在日年数が増えると「良かった」の割合が増えていく傾向にある。

図表 2-30：在日年数別の日本に留学しての全体的な印象

区分		良かった	悪かった	どちらともいえない	不明	計	
在日年数	1年未満	人数(人)	466	11	66	4	547
		率(%)	85.2	2.0	12.1	0.7	100.0
	1年～2年未満	人数(人)	1,036	18	192	8	1,254
		率(%)	82.6	1.4	15.3	0.6	100.0
	2年～3年未満	人数(人)	1,049	19	168	5	1,241
		率(%)	84.5	1.5	13.5	0.4	100.0
	3年～4年未満	人数(人)	1,026	22	156	6	1,210
		率(%)	84.8	1.8	12.9	0.5	100.0
	4年～5年未満	人数(人)	584	7	83	4	678
		率(%)	86.1	1.0	12.2	0.6	100.0
	5年～6年未満	人数(人)	391	2	49	1	443
		率(%)	88.3	0.5	11.1	0.2	100.0
	6年以上	人数(人)	547	3	62	1	613
		率(%)	89.2	0.5	10.1	0.2	100.0
不明	人数(人)	13	1	2	2	18	
	率(%)	72.2	5.6	11.1	11.1	100.0	
合計	人数(人)	5,112	83	778	31	6,004	
	率(%)	85.1	1.4	13.0	0.5	100.0	

⑦ 留学後の苦勞

「物価が高い」が80.0%で最も多く、次いで「日本語の習得」が36.2%、「日常生活における母国の習慣(生活習慣、宗教上の習慣等)との違い」が28.7%、「宿舎等を探すこと」が25.0%となっている。

図表 2-31：留学後の苦勞

区分	物価が高い	日常生活における母国の習慣(生活習慣、宗教上の習慣等)との違い	宿舎等を探すこと	宿舎等におけるルール(ゴミ出し等)を守ること	日本語の習得	英語の習得	学校内で日本人学生と交流できないこと	学校の教員、職員とのコミュニケーションが取れないこと	学校の授業についていくこと	その他	不明
人数(人)	4,802	1,724	1,500	376	2,174	885	1,448	392	977	270	34
率(%)	80.0	28.7	25.0	6.3	36.2	14.7	24.1	6.5	16.3	4.5	0.6
平成19年率(%)	76.7	27.3	28.4	6.8	35.5	14.3	24.3	5.8	14.7	4.4	0.5
平成17年率(%)	74.8	33.7	25.1	8.9	44.5	13.0	24.3	7.8	15.3	2.3	0.4

⑧ 卒業後の進路希望

「日本において就職希望」が 56.9%で最も多く、次いで「日本において進学希望」が 44.6%となっており、継続して日本に住み続けることを望む学生が多い。

図表 2-32：卒業後の進路希望（複数回答）

区分	日本において進学希望	日本において就職希望	出身国において進学希望	出身国において就職希望	日本・出身国以外の国において進学希望	日本・出身国以外の国において就職希望	まだ決めていない	不明
人数(人)	2,680	3,414	217	1,710	617	455	427	121
率(%)	44.6	56.9	3.6	28.5	10.3	7.6	7.1	2.0
平成19年率(%)	38.6	61.3	3.1	27.0	10.2	6.8	7.6	2.1
平成17年率(%)	54.0	56.3	5.0	38.9	15.9	10.0	5.7	1.8

※なお、平成17年度は、複数回答数制限が設けられていなかった。

⑨ 在籍段階別卒業後の進路希望

「日本において就職希望」が大学院博士課程・博士後期課程において 50.1%、大学院修士課程・博士前期課程において 56.7%、学部正規課程において 63.4%であり、教育課程が上がるにしたがって減少している。

図表 2-33：在籍段階別卒業後の進路希望（複数回答）

区分	日本において進学希望	日本において就職希望	出身国において進学希望	出身国において就職希望	日本・出身国以外の国において進学希望	日本・出身国以外の国において就職希望	まだ決めていない	不明	
大学院博士課程・博士後期課程	人数(人)	44	230	15	257	38	51	64	5
	率(%)	9.6	50.1	3.3	56.0	8.3	11.1	13.9	1.1
大学院修士課程・博士前期課程	人数(人)	333	522	43	322	77	71	68	20
	率(%)	36.2	56.7	4.7	35.0	8.4	7.7	7.4	2.2
専門職大学院課程	人数(人)	17	34	4	8	6	4	3	2
	率(%)	36.2	72.3	8.5	17.0	12.8	8.5	6.4	4.3
大学院レベルの研究生	人数(人)	17	29	2	20	6	4	8	0
	率(%)	29.3	50.0	3.4	34.5	10.3	6.9	13.8	0.0
学部正規課程	人数(人)	1,197	1,618	89	694	364	211	164	48
	率(%)	46.9	63.4	3.5	27.2	14.3	8.3	6.4	1.9
学部レベルの研究生・聴講生	人数(人)	31	51	4	26	7	7	5	4
	率(%)	34.4	56.7	4.4	28.9	7.8	7.8	5.6	4.4
短期大学正規課程	人数(人)	67	36	6	24	4	2	6	2
	率(%)	68.4	36.7	6.1	24.5	4.1	2.0	6.1	2.0
専修学校(専門課程)	人数(人)	833	796	45	310	100	88	94	32
	率(%)	53.6	51.2	2.9	19.9	6.4	5.7	6.0	2.1
その他	人数(人)	122	84	7	42	11	15	12	8
	率(%)	61.6	42.4	3.5	21.2	5.6	7.6	6.1	4.0
不明	人数(人)	19	14	2	7	4	2	3	0
	率(%)	67.9	50.0	7.1	25.0	14.3	7.1	10.7	0.0
合計	人数(人)	2,680	3,414	217	1,710	617	455	427	121
	率(%)	44.6	56.9	3.6	28.5	10.3	7.6	7.1	2.0

⑩ 専攻別卒業後の進路希望

「医・歯学」、「その他」、「不明」を除いた全ての分野で、「日本において就職希望」が最も多い(ただし、「農学」では「日本において就職希望」が「日本において進学希望」と同数となっている)。

図表 2-34：専攻別卒業後の進路希望（複数回答）

区分		日本において進学希望	日本において就職希望	出身国において進学希望	出身国において就職希望	日本・出身国以外において進学希望	日本・出身国以外において就職希望	まだ決めていない	不明							
		人数(人)	率(%)	人数(人)	率(%)	人数(人)	率(%)	人数(人)		率(%)						
人文科学	人数(人)	482		672		47		387		108		91		90		20
	率(%)	41.1		57.3		4.0		33.0		9.2		7.8		7.7		1.7
社会科学	人数(人)	879		1,229		61		587		239		165		131		50
	率(%)	43.2		60.5		3.0		28.9		11.8		8.1		6.4		2.5
理学	人数(人)	102		110		13		59		32		22		21		3
	率(%)	46.8		50.5		6.0		27.1		14.7		10.1		9.6		1.4
工学	人数(人)	405		564		27		216		87		68		68		12
	率(%)	44.6		62.0		3.0		23.8		9.6		7.5		7.5		1.3
農学	人数(人)	54		54		5		41		13		13		9		1
	率(%)	50.0		50.0		4.6		38.0		12.0		12.0		8.3		0.9
医・歯学	人数(人)	19		33		2		44		12		9		6		0
	率(%)	22.6		39.3		2.4		52.4		14.3		10.7		7.1		0.0
薬学	人数(人)	8		10		2		4		1		2		1		2
	率(%)	42.1		52.6		10.5		21.1		5.3		10.5		5.3		10.5
家政	人数(人)	36		65		4		20		16		11		13		2
	率(%)	34.0		61.3		3.8		18.9		15.1		10.4		12.3		1.9
教育	人数(人)	137		157		22		99		28		12		19		5
	率(%)	46.9		53.8		7.5		33.9		9.6		4.1		6.5		1.7
その他	人数(人)	489		487		29		236		73		58		66		21
	率(%)	50.7		50.5		3.0		24.5		7.6		6.0		6.8		2.2
不明	人数(人)	69		33		5		17		8		4		3		5
	率(%)	70.4		33.7		5.1		17.3		8.2		4.1		3.1		5.1
計	人数(人)	2,680		3,414		217		1,710		617		455		427		121
	率(%)	44.6		56.9		3.6		28.5		10.3		7.6		7.1		2.0

⑪ 「日本において就職希望」の回答者の就職希望職種

「海外業務」が 43.4%で最も多く、次いで「貿易業務」が 41.7%、「翻訳・通訳」が 34.8%となっている。

図表 2-35：「日本において就職希望」の回答者の就職希望職種（複数回答）

区分	翻訳・通訳	技術開発	販売・営業	海外業務	学校などの教育	調査研究	経営・管理業務	貿易業務	情報処理	設計	その他	不明
人数(人)	1,188	595	590	1,480	509	237	922	1,425	370	216	234	40
率(%)	34.8	17.4	17.3	43.4	14.9	6.9	27.0	41.7	10.8	6.3	6.9	1.2
平成19年率(%)	31.8	16.0	14.0	43.0	12.8	5.6	27.5	44.4	12.2	5.3	7.2	0.8
平成17年率(%)	38.2	14.4	12.8	50.0	15.0	6.8	28.2	47.7	12.6	4.1	1.9	1.2

⑫ 在籍段階別「日本において就職希望」の回答者の就職希望職種

大学院博士課程・博士後期課程では、「学校などの教育」が 48.7%と最も多く、大学院修士課程・博士前期課程では「海外業務」、「貿易業務」がそれぞれ 56.7%、46.2%と多い。学部正規課程では、「海外業務」、「貿易業務」がそれぞれ 51.1%、48.9%と多く、大学院修士課程・博士前期課程と同様の傾向を示している。

図表 2-36：在籍段階別「日本において就職希望」の回答者の就職希望職種

区分		翻訳・ 通訳	技術 開発	販売・ 営業	海外 業務	学校 などの 教育	調査 研究	経営・ 管理業 務	貿易 業務	情報 処理	設計	その他	不明
大学院博士課程・博士後期課程	人数(人)	49	78	11	62	112	72	23	33	13	13	6	2
	率(%)	21.3	33.9	4.8	27.0	48.7	31.3	10.0	14.3	5.7	5.7	2.6	0.9
大学院修士課程・博士前期課程	人数(人)	180	127	58	296	96	73	127	241	52	33	16	3
	率(%)	34.5	24.3	11.1	56.7	18.4	14.0	24.3	46.2	10.0	6.3	3.1	0.6
専門職大学院課程	人数(人)	14	5	11	8	4	2	11	13	4	2	1	0
	率(%)	41.2	14.7	32.4	23.5	11.8	5.9	32.4	38.2	11.8	5.9	2.9	0.0
大学院レベルの 研究生	人数(人)	12	5	4	11	6	1	7	11	6	2	0	0
	率(%)	41.4	17.2	13.8	37.9	20.7	3.4	24.1	37.9	20.7	6.9	0.0	0.0
学部正規課程	人数(人)	617	186	310	827	203	72	524	792	162	90	93	19
	率(%)	38.1	11.5	19.2	51.1	12.5	4.4	32.4	48.9	10.0	5.6	5.7	1.2
学部レベルの 研究生・聴講生	人数(人)	14	10	12	21	6	3	15	25	7	3	2	1
	率(%)	27.5	19.6	23.5	41.2	11.8	5.9	29.4	49.0	13.7	5.9	3.9	2.0
短期大学 正規課程	人数(人)	16	5	13	12	1	0	13	16	4	0	2	0
	率(%)	44.4	13.9	36.1	33.3	2.8	0.0	36.1	44.4	11.1	0.0	5.6	0.0
専修学校 (専門課程)	人数(人)	243	158	158	206	63	13	173	254	115	69	110	13
	率(%)	30.5	19.8	19.8	25.9	7.9	1.6	21.7	31.9	14.4	8.7	13.8	1.6
その他	人数(人)	38	15	12	33	12	0	26	36	6	4	3	2
	率(%)	45.2	17.9	14.3	39.3	14.3	0.0	31.0	42.9	7.1	4.8	3.6	2.4
不明	人数(人)	5	6	1	4	6	1	3	4	1	0	1	0
	率(%)	35.7	42.9	7.1	28.6	42.9	7.1	21.4	28.6	7.1	0.0	7.1	0.0
計	人数(人)	1,188	595	590	1,480	509	237	922	1,425	370	216	234	40
	率(%)	34.8	17.4	17.3	43.4	14.9	6.9	27.0	41.7	10.8	6.3	6.9	1.2

⑬ 専攻分野別「日本において就職希望」の回答者の就職希望職種

「人文科学」、「教育」は「翻訳・通訳」が最多、「社会科学」では「貿易業務」が最多、「理学」、「農学」、「家政」は「海外業務」が最多、「工学」、「薬学」では「技術開発」が最多、「医・歯学」は「調査研究」が最多である。

図表 2-37：専攻分野別「日本において就職希望」の回答者の就職希望職種（複数回答）

区分		翻訳・通訳	技術開発	販売・営業	海外業務	学校などの教育	調査研究	経営・管理業務	貿易業務	情報処理	設計	その他	不明
人文科学	人数(人)	359	22	129	337	143	38	161	338	42	15	35	4
	率(%)	53.4	3.3	19.2	50.1	21.3	5.7	24.0	50.3	6.3	2.2	5.2	0.6
社会科学	人数(人)	438	69	270	656	140	62	516	685	93	25	48	13
	率(%)	35.6	5.6	22.0	53.4	11.4	5.0	42.0	55.7	7.6	2.0	3.9	1.1
理学	人数(人)	30	42	18	45	13	16	19	36	23	1	6	1
	率(%)	27.3	38.2	16.4	40.9	11.8	14.5	17.3	32.7	20.9	0.9	5.5	0.9
工学	人数(人)	82	325	42	162	57	60	68	102	161	98	14	7
	率(%)	14.5	57.6	7.4	28.7	10.1	10.6	12.1	18.1	28.5	17.4	2.5	1.2
農学	人数(人)	19	19	4	26	10	20	12	17	2	2	1	0
	率(%)	35.2	35.2	7.4	48.1	18.5	37.0	22.2	31.5	3.7	3.7	1.9	0.0
医・歯学	人数(人)	1	10	2	6	6	11	2	4	0	0	9	0
	率(%)	3.0	30.3	6.1	18.2	18.2	33.3	6.1	12.1	0.0	0.0	27.3	0.0
薬学	人数(人)	1	7	0	2	5	3	1	2	0	0	0	0
	率(%)	10.0	70.0	0.0	20.0	50.0	30.0	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家政	人数(人)	10	14	20	22	10	6	13	18	3	9	9	0
	率(%)	15.4	21.5	30.8	33.8	15.4	9.2	20.0	27.7	4.6	13.8	13.8	0.0
教育	人数(人)	94	3	16	73	66	6	27	58	11	5	2	5
	率(%)	59.9	1.9	10.2	46.5	42.0	3.8	17.2	36.9	7.0	3.2	1.3	3.2
その他	人数(人)	143	76	86	137	54	14	97	151	33	59	109	7
	率(%)	29.4	15.6	17.7	28.1	11.1	2.9	19.9	31.0	6.8	12.1	22.4	1.4
不明	人数(人)	11	8	3	14	5	1	6	14	2	2	1	3
	率(%)	33.3	24.2	9.1	42.4	15.2	3.0	18.2	42.4	6.1	6.1	3.0	9.1
計	人数(人)	1,188	595	590	1,480	509	237	922	1,425	370	216	234	40
	率(%)	34.8	17.4	17.3	43.4	14.9	6.9	27.0	41.7	10.8	6.3	6.9	1.2

⑭ 「日本において就職希望」の回答者の就職活動時の要望

「留学生を対象とした就職に関する情報の充実」が 71.9%と最も多く、次いで「企業においてもっと留学生を対象とした就職説明会を開催してほしい」が 46.6%となっており、留学生が就職活動をするにあたって企業及び就職に関する情報が不足している状況であることがわかる。また「在留資格の変更手続きの簡素化、手続き期間の短縮化」も 40.3%となっており、在留資格の変更手続きが留学生にとって負担となっていることがわかる。

図表 2-38 : 「日本において就職希望」の回答者の就職活動時の要望（複数回答）

区分	留学生を対象とした就職に関する情報の充実	在留資格の変更手続きの簡素化、手続き期間の短縮化	在留資格の変更が弾力的に認められるよう規制緩和	学校における留学生を対象とした就職説明会の充実	企業においてもっと留学生を対象とした就職説明会を開催してほしい	留学生を対象としたインターンシップの充実	学校の留学生に対する就職相談窓口の充実	その他	不明	計
人数(人)	2,454	1,377	1,003	1,012	1,591	833	734	63	36	3,414
率(%)	71.9	40.3	29.4	29.6	46.6	24.4	21.5	1.8	1.1	100.0
平成19年率(%)	72.1	41.5	31.3	27.9	46.8	22.5	23.0	1.5	1.4	100.0
平成17年率(%)	70.9	42.8	30.5	31.5	46.5	17.3	25.7	0.8	2.1	100.0

※なお、平成17年度は、複数回答数制限が設けられていなかった。